（別紙4（2））

事業所名　グループホーム ピオニー

目標達成計画

作成日：　平成　31年　2月　15日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	利用者全員が2階から避難する方法を検討していきたい。近隣住民に消防訓練への参加を呼びかけていきたい。	利用者全員が2階から避難する方法を検討して全職員が対応できるように訓練していく。地域住民に消防訓練への参加を呼びかけていく。	消防署などの助言を基に安全に2階から避難方法を検討していき、全職員が昼夜を問わず対応できるように訓練していく。回覧板を使って地域住民に消防訓練への参加を呼びかけていく。	12ヶ月
2	23	利用者の個別の要望にできるだけ添うように努めているが利用者の身体・認知症の状態や経済事情により十分に対応できないことがある。	利用者の希望や要望を汲み取り実現できるように努めていく。	利用者の思いや意向を日常生活の中で細かく汲み取り把握する。会議や連絡ノート・対話を通して職員間の意思疎通を図り、利用者それぞれの身体・認知症の状態に応じて変化していく思いや意向に対応していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。